

2020年度
優良(永年勤続)職員表彰会

受賞者のみなさまへ
お祝いの言葉

横浜市私立保育園園長会

主催者

横浜市私立保育園園長会
会長 大庭良治

東日本大震災が起きた2011年3月下旬、通勤途中のバス停で、何かに呼び止められ、辺りを見回すと、赤みがかった桜の花の大きなつぼみが、こちらを向いていました。余震や停電の対策で忙しく、桜の開花のニュースにも耳を傾けることもなく、その時初めて、季節の変化に驚かされ、震災の中でも時が流れていく事を知ります。寝ぼけ眼を向けながらつぼみに「それでも君は咲くの?」と問いかけますが、もちろん返事はありません。目の前にある世界とつぼみの強い生命力の違いに戸惑いながら、この先何が起こるか教えて欲しかったのです。

あれから10年が経ち、私達は、再び大きな災禍に襲われています。今回は、解決策がすぐには見つからない新型コロナウイルス感染症です。震災の時は一瞬のうちに世の中が激変し、否応なしに迅速な対処が求められましたが、コロナ禍は一年以上の長期戦です。誰もが体力と神経を消耗させ、持久戦の体をなしてきました。それでも、皆様はいつもと変わらぬ笑顔で子ども達を迎い入れ、楽しい保育を実践します。様々な情報が飛び交い、このままで良いのかと迷ったとしても、その迷いを断ち切り、いつもと変わらぬ生活を子どもたちと送ります。

変わらぬ日常の尊さを、今ほど実感することはないと思います。朝、保護者に送られ登園する子どもたち。夕方、保護者に迎えられ満面の笑顔で帰宅する子どもたち。この情景を見る喜びは、何ものにも代えがたいものです。皆様は、この尊さを誰よりも知り、この環境を見守れる唯一の人です。優良職員の皆様への感謝の言葉は、文章に納めるには言葉が足りず想いはなかなか届きませんが、これからも愛されるべき人たちへ十分な愛が届くよう、共に努力させていただければ幸いです。

皆様、優良職員表彰、誠におめでとうございます。

後 援

横浜市子ども青少年局 子育て支援部長
吉 川 直 友

永年勤続の表彰を受賞されました皆様、この度の受賞、誠にありがとうございます。皆様のこれまでの御尽力、御功績に敬意を表すとともに、横浜市の保育・教育を支えてくださったことに、深く感謝申し上げます。

乳幼児期は、一人ひとりの子どもが自分自身でやりたいことを見つけ、未来を切り開いていく力をつけていくために、とても大切な時期です。保育所や認定子ども園などに通う子どもたちは、その時期の大半を園で過ごします。そして、皆様をはじめとするさまざまな保育者や子ども同士の関わりの中で、さまざまな経験を通して成長していきます。子どもたちの育ちと学びにおいて、保育者である皆様の果たす役割は非常に大きく、今後もより一層重要性を増すものと考えています。

また、新型コロナウイルスの感染症への対応に関しても、保育現場の皆様には多大な御協力をいただいております。厳しい状況が長く続く中でも、感染防止対策を行いながら、子どもたちの健やかな育ちを支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。

横浜市といたしましても、「子ども・子育て」を社会全体で切れ目なく支援するためには、保育・教育に携わる皆様方との一層の連携が重要だと考えていますので、引き続き御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。今回受賞された皆様には、この受賞を機にこれまでのことを振り返っていただくとともに、是非これからも保育者の仕事に誇りを持ち、夢と希望を持って、この横浜で長く働き続けていただければ幸いです。

結びにあたりまして、本日、優良職員表彰を受賞されました皆様のさらなるご活躍と、横浜市私立保育園園長会の益々のご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

横浜市社会福祉協議会 保育福祉部会
部会長 佐野 健 一

優良（永年勤続）職員表彰を受賞される皆様、誠にありがとうございます。皆様には5年以上の長期間に渡り、横浜の保育を支えていただいておりますことに深く感謝申し上げます。

この5年間の保育行政の動きとして、平成27年に子ども子育て新制度が施行され、認定子ども園や小規模保育事業所等新しい形の保育が広がりました。その後、保育所保育指針の改定や幼児教育・保育の無償化など、大きな変化が生まれ、その変化の中を皆様とともに乗り越えて参りました。

また、日本全体では人口の減少が進んでおりますが、横浜市においては人口が増加しており、保育需要も高まり続けています。保育士の絶対数が不足する中、皆様におかれましては横浜市内で働くという決断をいただき、改めて感謝申し上げます。

現在のコロナ禍において、保育士の皆様は社会福祉を支えるエッセンシャルワーカーとして重要な役割を果たしていただいております。ご自身の感染のリスクを顧みず保育を継続されていることに、心より敬意と感謝を表します。

これからもご自愛いただき、末永くご活躍いただけるようお願いしております。

横浜市私立保育園連盟
会 長 菱 川 慧 昭

優良職員表彰受賞 お目出度うございます。

いま人生百年の時代に入りました。毎日保育されている子ども達は間違いなく100年の人生を送ります。皆さんはすごい仕事をされているのです。皆さんの一挙手一投足が子どもの血となり、肉となっていくのです。自信を持ってがんばってください。

子ども達からのお礼が、あのかわいい声、やさしいしぐさ、あどけない顔です。癒しとなり、パワーとなって胸にずしんとかえってきませんか。

大変ですが、がんばってください、よろしくお願い致します。

横浜市私立保育士会
会 長 服 部 永久子

私立保育園園長会の皆様には、日頃より保育士会の活動にご支援を頂いておりますことに心からお礼申し上げます。本日、永年勤続表彰を受けられた皆様、誠にありがとうございます。長年の功績に心より感謝し、お祝い申し上げます。

昨年よりコロナ感染症の対応の中で、大変な保育現場で子ども主体の保育を提供していただきありがとうございました。

どうか、健康には十分に留意していただき、末永く力を尽くしていただけますようお願い申し上げます。